

【1.体制】

5月～8月は看護師5名、他月は看護師4名体制であった。

【2.取組内容と実績】

2023年10月に開設以降、地域住民が住み慣れた場所で安心して生活できるよう支援することを理念に掲げ、訪問看護を行った。新規利用者獲得を目指し、訪問件数200件/月以上を目標とした。

相談件数は57件、うち新規依頼は42件であった。居宅からの依頼が最も多く26件、次いで済生会みすみ病院11件、他院からの紹介4件、家族から直接依頼が1件であった。依頼内容は状態観察、内服管理・確認、保清・入浴支援、在宅酸素管理、CAPD管理指導、緩和ケアなどであった。

（表1）

利用者数は22名から36名と少しずつ増加しているが、訪問延件数は4月から2月まではほぼ横ばいで経過し、3月に目標の200件を超えた。利用者属性は、男性21名、女性21名、平均年齢80.5歳（男性78.5歳、女性82.8歳）であった。訪問地域別では三角町と大矢野町がいずれも48%であった。保険別でみると、医療保険での介入が37%、介護保険が63%であり、居宅からの依頼件数増加に伴い、介護保険での介入割合が増加した。

終了者は25名で、終了理由は、軽快など4名、他訪問看護ステーションへ移行1名、死亡15名（うち在宅看取り5名）であった。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
相談件数	6	3	4	4	6	6	0	2	5	7	9	5
新規介入件数	2	2	5	3	3	6	3	0	2	4	5	7
利用者数	22	22	27	30	27	30	34	30	29	33	34	39
訪問件数	154	152	150	192	170	155	176	134	160	154	175	204
看取り件数	1	0	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0

